

第3回乙川リバーフロント地区まちづくりデザイン会議レジュメ

日時 | 2016年10月25日(火) 13:30-15:30

場所 | 岡崎市役所分館3階大会議室

資料 | ①デザイン会議の位置づけ ②(仮)セントラルアベニュー(CA)の設計方針について
③QURUWAポテンシャルMAP ④アクションプランシート

目的 | ①(仮)セントラルアベニュー(CA)の方針の検討
②主要回遊動線QURUWAの各エリアのアクションプランの検討

1. はじめに【5分】

- ・ 主催者あいさつ
- ・ デザイン会議の位置づけと進め方について [資料1: デザイン会議の位置づけ]

2. CAの設計方針について【40分】 [資料2: CAの設計方針について]

(1) 設計方針案の説明

- ・ 各ブロックのコンセプト、施設/活用方針
- ・ 現状より残すもの、撤去するもの
- ・ CAのつなぎ方について

(2) 設計方針案に関する意見交換

3. 主要回遊動線QURUWAの各エリアのアクションプランの検討

一回遊性を高めるための集客ポイントとプレイスメイキングの仕掛けに関する戦略づくり

※プレイスメイキング: 心地よく過ごせるための居場所づくり

(1) 主要まちづくりの先導事業の成果と課題の共有【15分】

- ・ かわまちづくり: おとがワ!ンダーランド
 - 集客ポイント: 殿橋テラス
 - 通過するだけの場所から、河川敷に誘導する滞留拠点、岡崎城や水辺の眺望点、交流拠点、収益施設として機能
 - プレイスメイキング: 乙床(縁台)、日除け(大型テント)、木製遊具、木製ガーランド等
 - 人々が心地よく過ごせるための空間づくりが滞在時間を延ばし、にぎわう風景が誘客装置となる
- ・ リノベーションまちづくり
 - at the table: 厳選された旬の食材を丹精込めて調理するオーガニックなレストラン&料理教室。市外からわざわざ訪れるファン多数。
 - wagamama house: 子育てママが創業したこだわりの惣菜屋さん。量り売りで好きなものを

好きなだけ選んで食べられる。地元のお年寄りにも好評。

- 一隆堂喫茶室:老舗せんべい屋がプロデュースしたこだわりの喫茶店。月1でジャズ喫茶に。2Fには厳選書籍の読書質、3Fにはインテリアのセレクトショップ&書道教室。
→わざわざ行きたいと思わせる集客ポイントを創出し、集積させることでエリアの価値が高まっていく。

(2) QURUWA 上の集客ポイントの分布と公共空間の利用実態について【15分】

[資料3: QURUWA ポテンシャル MAP]

■集客ポイントの確認

- ・ 既設の集客ポイント: りぶら、岡崎公園、東岡崎駅、籠田公園
- ・ 新設の集客ポイント: 殿橋テラス、at the table、wagamama、一隆堂喫茶室
- ・ 計画中の集客ポイント: かわしん跡地、ゲストハウス(リノベーションスクール案件) など

■公共空間の利用実態

- ・ 貸出設定がある公共空間
- ・ 貸出設定がない公共空間

(3) 集客ポイントとプレイスメイキングの仕掛けに関する戦略づくり【20分】

[資料3: アクションプランシート]

- ・ 3-2. りぶら周辺
 - 年間140万人の集客を回遊させるための仕掛け →シビコ →伊賀川
 - 貸出設定のある公共空間の有効活用
- ・ 3-1. 連尺通り
 - 集客ポイントをつなぐためのプレイスメイキング
- ・ 2. CA
 - 前述
- ・ 5. 乙川エリア
 - 河川活用の拠点づくり、殿橋テラスの常設化検討
- ・ 1. 駅前エリア
 - 駅と川をつなぎ方
- ・ 4. 伊賀川エリア
 - りぶら、岡崎公園、乙川をつなぎ方

4. まとめ【10分】

以上。